

「ものことば」小学生に納得させよ。

「ものことば」で著者が述べている内容を小学生に納得してもらうように作文を書こう。

【学習の流れ】

グループ。読み

語句の意味調べ

次の二つのことを自分で理解する

(1) P92 L15 「ことばが逆にものをあらしめている」

(2) P93 L1 「言語が違えば、……異なった名称は、程度の差こそあれ、かなり違ったものを、私たちに提示している」

「理解する」……疑問を持ち、解決する。他の人にそのことを説明することができる。

各自がノートに (1)、(2) の簡単な説明を記入する。

(ノートはグループごとにまとめて提出)

書いていて自分がわからなることは絶対に書かないこと。

グループで次の言葉の中から1つ選び、P95 L9のような説明（日本語を使うばば全ての人人が理解できるような説明）を考える。

(1) 教室 (2) ひきだし (3) いす

各自がノートに記入し、グループでまとめ上げて、指定した用紙に記入する。

で作成したものを他グループに回覧し、不十分なところを指摘してもらう。（シッコリを入れてもらう。）

各自が次の課題のどちらか一つ選んでおこなう。

(1) P99の表にあるような例を一つ見つけ、表にし、その違いを小学 年生に分かるように説明する。（言語は教科書のように3言語以上とする。）

(2) 日本語で表す「朝」「昼」「夕方」「夜」の違いを小学 年生が分かるように説明する。

【評価】

クラス全員が「ものことば」の関係を理解したかどうか。

小学 年生に の作品を理解してもらえたかどうか。